

死亡または行方不明の被災住宅の所有者に代わり、住宅の補修工事を行った場合に、提出いただく書類です。下記の記入見本を参考に作成してください。  
作成にあたっては、住まいの復興給付金事務局のホームページから書式をダウンロードするか、書式を切り取り、ご使用ください。

住まいの復興給付金制度

補修

被災住宅所有者との関係確認書

記入見本

記入日 令和 元 年 5 月 7 日 a

(代表)申請者の情報

住所 〒 900 - 000X  
宮城県〇〇市△△町 5 - 5 - 5

氏名 復興 順一 復興 b

死亡または行方不明の被災住宅の所有者に代わり、住宅の補修工事を行ったので、給付申請します。ついては、第三者からの同様な申請等、異議があった場合、一切の責任を負い、それらに関わる手続きを行います。

<被災住宅の所有者の情報>

① 氏名	フリガナ フッコウ	ススム
	氏 復興	名 進
② 被災時の被災住宅の住所	〒 900 - 000X 宮城県〇〇市△△町 5 - 5 - 5 <span style="color: orange; font-weight: bold;">c</span>	
③ 生年月日	明治・大正・昭和・平成 20 年 8 月 1 日	

<被災住宅の所有者に代わる者の情報>

- 被災時に被災住宅に居住していた者であること
- ②に居住する者であること

④ 氏名 <small>※(代表)申請者氏名と同じ場合も記入</small>	フリガナ フッコウ	ジュンイチ
	氏 復興	名 順一 <span style="color: orange; font-weight: bold;">d</span>
⑤ ①との続柄	長男 <span style="color: orange; font-weight: bold;">e</span>	
⑥ 生年月日	明治・大正・昭和・平成 50 年 4 月 10 日 <span style="color: orange; font-weight: bold;">f</span>	

※個人情報、本事業の目的の範囲内でのみ利用することとします。  
第三者から異議、申し立てがあった場合、本確認書及び添付された書類を開示することがあります。

事務局使用欄(申請者は記入不要)

令和元年5月版

- a この書類を作成した日付を記入してください。
- b 申請者(共同申請の場合は代表申請者)の住所、氏名を本人が記名・押印してください。
- c 被災時点の被災住宅の所有者(死亡または行方不明の方)の氏名とフリガナ、被災住宅の住所、生年月日を記入してください。
- d 被災住宅の所有者に代わる者の氏名、フリガナを記入してください。  
※親孝行住宅再建支援の場合は、申請者の父母・祖父母等、直系尊属の氏名を記入してください。
- e 被災住宅の所有者と戸籍全部事項証明書等(P35参照)で確認できる続柄 c と d に記入した方の続柄)について記入してください。
- f d の生年月日を記入してください。

補修

被災住宅所有者との関係確認書

記入日 令和 年 月 日

(代表)申請者の情報

住所 〒 -

氏名 印

死亡または行方不明の被災住宅の所有者に代わり、住宅の補修工事を行ったので、給付申請します。ついては、第三者からの同様な申請等、異議があった場合、一切の責任を負い、それらに関わる手続きを行います。

<被災住宅の所有者の情報>

①	氏名	フリガナ	
		氏	名
②	被災時の被災住宅の住所	〒 -	
③	生年月日	明治 大正 昭和 平成	年 月 日

<被災住宅の所有者に代わる者の情報>

- 被災時に被災住宅に居住していた者であること
- ②に居住する者であること

④	氏名 ※(代表)申請者氏名と同じ場合も記入	フリガナ	
		氏	名
⑤	①との続柄		
⑥	生年月日	明治 大正 昭和 平成	年 月 日

※個人情報、本事業の目的の範囲内でのみ利用することとします。  
第三者から異議、申し立てがあった場合、本確認書及び添付された書類を開示することがあります。

事務局使用欄(申請者は記入不要)